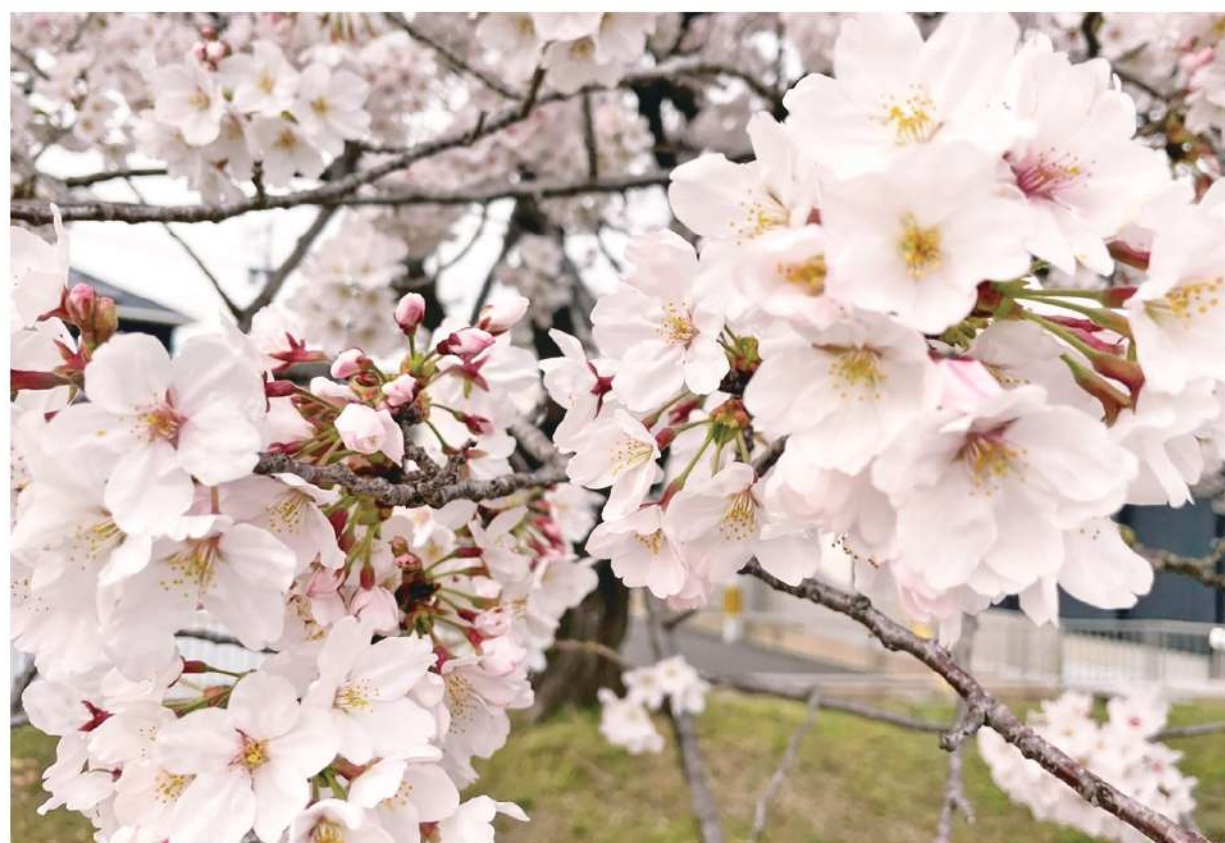


泰らぎ

Vol.60
2022年
春号



～病院敷地内運動場にて～



温故会

温故会
直方中村病院

<http://www.onkokai.jp/nakamura/>

編集・発行 直方中村病院広報委員会



- P1 表紙・目次
- P2 【新年度を迎えて】～安部総務部長より～
【研修の報告】
 - ・改めて、認知症の研修
- P3 【新人紹介】
- P4 【活動の報告】
 - ・春を感じましょう!

新年度を迎えて ～安部総務部長より～

寒さも和らぎ過ごしやすい季節になってきました。
相変わらずコロナ対策でストレスな日々が続いており皆様にはご不便をお掛けして申し訳ありません。おかげさまで病院においてコロナ陽性は発生しておりません。今後とも感染対策に取り組んで参りますのでご協力の程をお願い致します。

4月の新年度を迎え、当院に10名の新入職員や新しい仲間が入ってきました。初期研修を終了し、それぞれの配属部署で頑張っております。何分至らない点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。今年度の法人目標として一致団結と考動(それぞれが考え行動する)の2点を掲げており、この目標を基に、より良き医療の提供の為、その名のごとく一致団結して取り組んで参ります。

一日も早いコロナ終息を願いつつ新年度のご挨拶とさせていただきます。



総務部長 安部武俊

研修の報告【改めて、認知症の研修】

現在当院では、看護部長の号令のもと、師長を中心に職員に対して積極的な研修会の開催を行っています。3月のテーマが、認知症治療病棟 木原師長による「認知症の基本とケアの基本」です。

研修の内容は色々な場面や研修で知っていた知識も多かったのですが、木原師長によると、「皆さんがこの知識を持っていることはわかっています。しかし、改めて基本をみてそして本当にそれが出来ているのか、考えてみてほしい」との事でした。そして今回の研修で、木原師長が一番伝えたいことは看護・介護職をはじめ、医療従事者の人員不足が叫ばれている昨今、当院も少ない人員のなか、職員それぞれ最善を尽くしています。しかし、時にはイライラすることもあり、それが表情に出してしまう…ダメとはわかっているけど、だからこそ、木原師長は「自分自身のこともしっかりケアし、ストレスが溜まる前に、解消できる方法をそれぞれ考えて欲しい」と思います。必要であればいつでも相談してください。」と話されていました。職員全員頑張っています。だからこそ、「改めて」が必要なんだと感じた研修でした。



自分自身を大切に
ストレスを溜めない



笑顔とユーモア



基本に戻り
当たり前のことを
当たり前に行う



「自分自身のこともしっかりケアし、ストレスが溜まる前に、解消できる方法をそれぞれ考えて欲しい」と思います。必要であればいつでも相談してください。」と話されていました。職員全員頑張っています。だからこそ、「改めて」が必要なんだと感じた研修でした。

新人紹介

今年は10名の新人さんが入職されました！スタッフ一同、全力でサポートします。患者様、ご家族様に寄り添った医療を提供していけるように切磋琢磨しながら笑顔でともに頑張りましょう！
それでは新人職員の意気込みを一部紹介します。

〈事務の野見山さん〉「1日も早く仕事に慣れて、患者様をはじめたくさんの方々の役に立てるよう頑張りたいです。よろしくお願いします。」

〈看護師の船川さん〉「知識、技術不足を実感する日々ですが、先輩方に優しくご指導して頂き、少しずつ学びを深めることが出来ています。また、患者様から「ありがとう」の一言や笑顔に元気を貰い、頑張る源となっています。自分自身も常に笑顔で患者様に向き合い心に寄り添える看護師になれるよう日々努力していきたいです。」

〈看護師の小林さん〉「まだまだ未熟な僕ですが患者さんの話を傾聴し、コミュニケーション能力を向上させ、患者さんの立場になって考えることが出来る人間になれるよう、精一杯頑張りたいと思います。」

〈看護師の斎藤さん〉「入職して2週間経ちましたが、日々知識、技術不足を痛感しています。先輩方にご指導いただき、様々な事を学ばせていただいています。仕事を行っていく中で、患者様の命を預らせていただいている事を実感している毎日です。責任感を持ち、日々の学習を怠らず、患者様の小さな変化にも気づけるような看護師になりたいと思います。」

〈ケアスタッフの小西さん〉「日々誠実に仕事に励むつもりです。ご指導の程よろしくお願いします。」

〈ケアスタッフの川淵さん〉「患者さんが楽しく過ごせるように精一杯援助させていただきます。よろしくお願いします。」

〈精神保健福祉士の岩崎さん〉「一日でも早く戦力になれるよう、頑張りたいと思います。」

〈作業療法士の笠立さん〉「先輩方の行動をよく見て、少しでも早く業務に慣れるよう努力します。また、患者さんとの信頼関係を構築できるようにしていきたいと思います。」

〈作業療法士の山本さん〉「社会人として未熟である為、最初は礼儀をしっかり身につけ、患者様と適切な関わりができるよう努力し、先輩方や他部署の方々から知識、技術を吸収していきます。」



活動の報告

【春を感じましょう!】

いよいよ春本番!本来であれば、この時期は患者様とお散歩やお出かけを楽しむのですが、コロナもなかなか落ち着かず、積極的とはいきません。それでもできる限り春を感じていただこうと、病院の敷地内ではありますが、各病棟の作業療法士を中心にスタッフ総出で患者様と暖かい季節を感じてきました!



当院の敷地内グラウンドには立派な桜があります。また病院屋上の眺めも最高です。そ

ういった場所へ患者様をお連れしました!皆さんとても気持ちの良い表情をされていました。感染には気を付けつつですが、患者様の笑顔を作ることが治療の一步と信じて、そのためできる限りのことをしていきたいと思ひます!

